



OUTPERFORM THE FUTURE™

2012年12月4日

報道関係者 各位

Press Release

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社

マジックソフトウェア・ジャパン Salesforce のシステム間連携ビジネスの促進を目指し 株式会社ウフルとの業務提携を発表

ノンコーディングのシステム連携ツール”Magic xpi”の活用で、SMB ユーザーにも Salesforce と業務システム連携が身近に

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社(代表取締役社長:佐藤敏雄 本社:東京都渋谷区 以下マジックソフトウェア)と、Salesforce のライセンス提供・カスタマイズ・導入支援で多くの実績を持つ株式会社ウフル(代表取締役:園田 崇 本社:東京都港区 以下ウフル)は、Salesforce のシステム間連携ビジネスの促進を目的とした業務提携に合意したことを発表します。

【業務提携の背景】

Salesforce を導入したユーザーは、そのサービスを業務プロセスの一部としてより活用するために、他システムとのリアルタイムで有機的なシステム間連携を求めるケースが増えています。その場合、通常はシステム間連携の仕組みをユーザーの要望に応じて個別開発するか、EAI ツールを導入するかを選択となります。しかし、Salesforce が多く利用されている中堅・中小企業にとって、個別開発や高額な EAI ツールの導入は非常にハードルの高いものとなっていました。

Salesforce のカスタマイズ・導入で多くの実績とノウハウを持つウフルの技術力に、ノンコーディングでシステム連携を実現できる「Magic xpi」が組み合わさることで、Salesforce のシステム連携がより短期間で実現できる、より身近なソリューションとなります。

【業務提携の内容】

ウフルはマジックソフトウェアと Magic xpi ビジネスパートナー契約を締結し、ウフルの既存顧客、および新規 Salesforce 導入企業に Magic xpi を活用したシステム連携・構築サービスを提供します。

マジックソフトウェアは、ウフルに対し Magic xpi の技術トレーニング、構築支援、コンサルティング・サービスを提供します。

また、ウフルを通じて得られる Salesforce ユーザーからフィードバックされる様々な要望を、今後の Magic xpi の機能強化に活かしてまいります。

両社は協同して Salesforce システム連携ソリューションのプロモーション活動を展開し、今後 1 年間で 50 件のシステム連携プロジェクトの案件獲得を目指します。

【Magic xpi Integration Platform について】

マジックソフトウェア・エンタープライゼスが全世界 50 ヶ国で提供している、ノンコーディング(プログラミング言語等を記述することなく)のシステム連携ツールです。Salesforce と SAP ERP などの基幹業務システムとのシステム連携において多くの実績があります。

【Cloudforce Japan に出展】

12月6日(木)にセールスフォース・ドットコムが開催する国内最大規模のクラウドコンピューティング・イベント「Cloudforce Japan」に、Magic xpi for Salesforce を出展します。

■マジックソフトウェア・ジャパンについて

<http://www.magicsoftware.com/ja>

イスラエル本社を中心に、全世界 50 カ国以上のビジネスネットを持つマジックソフトウェア・エンタープライゼス(NASDAQ:MGIC)の 100%出資による日本法人です。ビジネスアプリケーション開発・実行フレームワーク「Magic xpa」と、サービス指向のシステム連携プラットフォーム「Magic xpi」の開発・販売を核に、さまざまなソリューションとサービスの提供を行っています。

現在、東京(本社)、札幌、仙台、信越、名古屋、大阪、岡山、広島、福岡の全国主要 9 都市に拠点を構え、全国 800 社以上のパートナーを通じて製品を販売し、サポートおよびコンサルティング・サービスの提供を行っています。

本社所在地:東京都渋谷区代々木三丁目 25 番 3 号

代表 : 代表取締役社長 佐藤 敏雄

事業内容 : 開発ツール分野 : Magic xpa、および関連製品の仕入/製造、販売業務

連携ツール分野 : Magic xpi の仕入/製造、販売業務

プロフェッショナルサービス: ツール製品の教育、サポート業務 他

【新しいブランディングについて】

私たちマジックソフトウェアは、提供している製品が市場で直面している刺激的な変化を反映し、積極的・戦略的な活動の一環として、全製品のリブランディングを実施しました。

マジックの新しいブランドは、将来を見据えた多彩な技術プラットフォームの提供を通じ、お客様やパートナー企業の持続的な成功へのコミットメントを象徴しています。私たちのすべて製品は、同じ統合された技術スタックの発現であることを強調するために、主要ブランド名 "Magic" を前に配して製品名を変更しました。

-Magic uniPaaS は Magic xpa Application Platform (略称: Magic xpa) に、

-Magic jBOLT は Magic xpi Integration Platform (略称: Magic xpi) に、それぞれ名称を変更しました。

■ウフルについて

<http://uhuru.co.jp/>

次世代インターネットの主流とされるクラウド・コンピューティングを事業ドメインの中心に据え、2008年3月にセールスフォース・ドットコム（Salesforce.com）の認定を受け、コンサルティング事業を開始。同年9月にはセールスフォース・ドットコム（Salesforce.com）の付加価値再販パートナーとなって、多数の企業のSalesforce CRM導入支援やカスタマイズ、開発を行っています。

さらに2009年4月からはGoogle Apps for businessの販売代理店になり、Salesforce CRM統合ソリューションの提供を開始。国内のクラウド・コンピューティング環境の普及に邁進しております。

本社所在地：東京都港区虎ノ門4-1-8 虎ノ門4丁目 MTビル 6F

代表：代表取締役 園田 崇

事業内容：クラウドコンサルティング事業

プラットフォーム事業

ソーシャルエンタープライズ事業

プレスリリースに関するお問い合わせ先

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社 マーケティング部 渡辺(わたなべ)

TEL:03-5365-1648 (直通) E-mail:twatanabe@magicsoftware.com

Magic xpa、Magic xpi は、マジックソフトウェア・ジャパン株式会社の登録商標です。

その他、本文中に記載のすべての社名および製品名は、各社の商標です。